

Kunaisho-Bunin : Before the 3rd Year of Ninna

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-02 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/969

宮内省補任稿

—— 仁和三年以前 ——

笠井純一

はじめに

本稿は平安初期官職制度史研究の一環として、律令國家形成期から仁和三年（八八七）に至る宮内省關係の官人を、前稿「中務省補任稿」⁽¹⁾に倣って諸史料から網羅し、年次別に掲げたものである。

律令制下の宮内省は、「出納。諸國調雜物。春米。官田。及奏宣御食産。諸方口味事」⁽²⁾をつかさどり、管下に大膳職、木工・大炊・主殿・典藥の四寮、正親・内膳・造酒・鍛冶・官奴・園池・土工・采女・主水・主油・内掃部・宮陶・内染の十三司を擁する宮廷の大庶務機關であるが、中務省と異なり、政治に直接關わることはなかつたと考えられる。

しかし、大同期を中心とする官司整理においては、中務省で七百餘名の大幅な定員削減がなされ、治部・大藏・兵部・刑部省等でも相應の減員が見られるのに対し、宮内省のみは百餘名の増員が行われている⁽³⁾。前稿でもふれたように、大同期の行政改革は中務省の權

限を縮小し、その機能を天皇の直隸下に置くことを企圖するものであったと考えられるが、逆に宮内省側から見れば、宮廷を中核とする律令官制再編の試みが存したと言えるのではあるまいか。

本稿は基礎的事實の提示に終始し、しかもその作業は不完全な段階に止まっている。それでも寶龜年間から公卿の宮内卿兼任が増加し、大同期以降それが通例となるものの、天長末年頃から源氏・親王・諸王らの職に轉じるなどおおよその傾向を、本稿から読み取ることが可能となろう。なお本稿の凡例は、概ね前稿と同じである。

註

- (1) 拙稿「中務省補任稿——仁和三年以前——」〔金澤大学文学部論集〕史学・考古学・地理学篇第十八號一九九八年。以下、本稿では前稿と稱する。
- (2) 『令義解』職員令宮内省條〔新訂増補國史大系〕四九頁。
- (3) 山本明「律令政治の進展における貴族と官人——九世紀における天皇制權力の一考察——」〔東京教育大学昭史會編『日本歴史論究』二宮書店、一九六三年〕。

◆天武九年

卿 五位 舍人王〔書紀〕七月戊戌25。納言兼宮内卿五位舍

人王病之臨死。則遣高市皇子而訊之。明日卒。

〔補任〕非參議。從三位。十一月任宮内卿。

◇和銅三年

卿 從三位 長屋王〔補任〕非參議。從三位。四月廿三日遷式

部卿。元宮内卿。

◇天武十一年

宮内官大夫 某〔書紀〕三月甲午朔。命小紫三野王。及宮

内官大夫等。遣于新城令見其地形。仍將都矣。

從四位下 多治比縣守〔續紀〕四月癸卯23。以從三位長屋王爲式

部卿。從四位下多治比真人〔大〕縣守爲

◆朱鳥元年

□ 直大參 縣犬養大伴〔書紀〕九月甲子27。……次直大參縣犬

養宿禰大伴惣誅宮内事。

〔補任、神龜六年尻付〕和銅三年三月任宮

内卿。

◆和銅元年

卿 正四位下 犬上王〔續紀〕三月丙午13。正四位下犬上王爲宮

内卿。

〔續紀〕冬十月庚寅02。遣宮内卿正四位下犬上王。奉幣帛于伊勢太神宮。以告營平城宮之状也。

◇和銅四年

卿 從四位下 多治比水守〔續紀〕四月庚寅15。宮内卿從四位下多治

比真人水守卒。

〔補任、神護景雲四年多治比土作尻付〕左大臣正二位鳥孫。宮内卿從四位下水守子。◎右は年代未詳だが、暫くここに置く。

◇和銅二年

卿 從三位 長屋王〔續紀〕十一月甲寅02。以從三位長屋王爲

宮内卿。

◆靈龜元年

卿 從四位上 阿倍廣庭〔續紀〕五月壬寅22。從四位上阿倍朝臣廣

庭爲宮内卿。從四位下多治比真人縣守爲

造宮卿。

◆養老四年

少輔 從五位下 高橋安麻呂〔續紀〕十月戊子09。從五位下高橋朝臣安麻呂爲宮内少輔。

◇天平十四年

卿 從四位上 石川王〔續紀〕八月甲午22。宮内卿從四位上石川王。……爲後次第司。

爲宮内大輔。

◆神龜元年

大輔 從五位上 高橋安麻呂〔續紀〕四月丙申07。宮内大輔從五位上高橋朝臣安麻呂爲〔持節〕副將軍。

◇天平十五年

少輔 從五位下 多治比木人〔續紀〕四月壬申03。遣宮内少輔從五位下多治比真人木人爲平城宮留守。

◆天平四年

少輔 從五位上 多治比占部〔續紀〕十月丁亥17。從五位上多治比真人占部爲宮内少輔。

◇天平十七年

卿 從四位上 石川王カ〔天平十七年四月廿二日宮内省移②④三三〕從四位上卿 王

◇天平七年

卿 從四位下 高田王〔續紀〕閏十一月己丑08。宮内卿從四位下高田王卒。

◇天平十八年

大輔 正五位下 石川麻呂〔續紀〕三月壬戌10。正五位下石川朝臣麻呂爲宮内大輔。

◇天平九年

卿 從四位下 石川王〔續紀〕十一月己丑19。以從四位下石川王爲宮内卿。

◇天平十四年

少輔 從五位上 茨田王〔續紀〕九月戊辰19。從五位上茨田王爲宮内大輔。

◇天平十三年

大輔 從五位上 百濟慈敬〔續紀〕八月丁亥09。從五位上百濟王慈敬

◇天平十四年

少輔 從五位下 大伴家持〔續紀〕三月壬戌10。從五位下大伴宿禰家持爲少輔。〔續紀、延曆四年八月庚寅28條〕中納言從

三位大伴宿禰家持死。……天平十七年

授從五位下。補宮内少輔。

〔補任、寶龜十一年尻付〕天平十七年正月

從五下。十八年三月宮内少輔。六月民部

大輔。越中守。

從五位下 波多足人

〔續紀〕九月己巳20。從五位下波多朝臣足

人為宮内少輔。

◆天平寶字元年

少輔 從五位下 巨勢淨成〔續紀〕六月壬辰16。從五位下巨勢朝臣淨

成爲宮内少輔。

◆天平寶字五年

大輔 神名備伊吉〔神祇大輔中臣朝臣毛人等百七人歷名⑮一

三一〕宮内大輔神名備伊吉

大録 中臣部牛甘〔神祇大輔中臣朝臣毛人等百七人歷名⑮一

三一〕大録中臣部牛甘

◆天平勝寶二年

卿 從三位 百濟敬福

〔續紀〕五月辛丑14。以百濟王敬福爲宮内

卿。

〔續紀、天平神護二年六月壬子28條〕刑部

卿從三位百濟王敬福薨。……我國家黃

金從此始出焉。聖武皇帝甚以嘉尚。授從

三位。遷宮内卿。俄加河内守。勝寶四年

拜常陸守。遷左大辨。

◆天平寶字六年

大輔 從五位上 巨勢淨成〔續紀〕四月庚戌朔。從五位上巨勢朝臣淨

成爲智部大輔。

少輔 從五位下 紀 廣名〔續紀〕四月庚戌朔。從五位下紀朝臣廣名

爲少輔。

◇天平勝寶九歲以後

大輔 從四位下 上道正道

〔續紀、景雲元年九月庚午23條〕備前國々

造從四位下上道朝臣正道卒。……勝寶

九歲。以告橘朝臣奈良麻呂密。授從四位

下。賜姓朝臣。……歷美濃。播磨。備

前等國守。宮内大輔。右兵衛督。

◇天平寶字七年

少輔 從五位下 藤原雄田麻呂〔續紀〕四月丁亥14。從五位下藤原朝臣

雄田麻呂爲智部大輔。

〔補任、寶龜二年尻付〕天平寶字三年六月

從五位下。後爲智部少輔。

◇天平寶字八年

卿 從四位下 藤原魚名

〔續紀〕九月己未25。從四位下藤原朝臣魚名爲宮内卿。

〔續紀、延曆二年七月庚子25條〕大宰帥正

二位藤原朝臣魚名薨。……寶字中至從

四位宮内卿。神護二年。授從三位。爲參

議。

〔補任、神護景雲二年尻付〕(天平寶字)

八年從四位上。任宮内卿。

四位上武藏守石川朝臣河主卒。右大辨從

三位石足之孫。中納言正三位兼宮内卿右

京大夫豐成之第十子也。

〔文實、齋衡元年十二月甲寅03條〕木工頭

正五位下石川朝臣長津頓死於寮中。……

…中納言正三位兼宮内卿豐成之孫。

◎右二条は、便宜ここに置く。

大輔 從五位上

榎井子祖

〔續紀〕二月癸巳18。從五位上榎井朝臣子

祖爲宮内大輔。

少輔 從五位下

清原清貞

〔續紀〕二月癸巳18。從五位下清原真人清

貞爲少輔。

◆神護景雲元年

卿 從四位下 阿倍毛人

〔續紀〕八月丙午29。從四位下阿倍朝臣毛人爲造東大寺次官。宮内卿如故。

◇神護景雲二年

大輔 正五位上

縣犬養古麻呂〔續紀〕十二月乙酉09。正五位上縣犬養

卿 從三位

石川豐成

〔神護景雲三年八月佛事捧物歷名⑤七〇

宿禰古麻呂爲宮内大輔。

五〕宮内卿從三位石川朝臣豐成

〔補任〕參議。從三位。宮内卿。六月爲右

京大夫。

◇神護景雲二年

卿 從三位

石川豐成

〔續紀〕十一月癸未13。從三位石川朝臣豐成爲宮内卿。

大輔 正四位下

田中多太麻呂〔續紀〕八月甲寅19。正四位下田中朝臣

〔補任〕參議。從三位。大藏卿。十一月癸

未日兼宮内卿。

〔神護景雲三年八月佛事捧物歷名⑤七〇

五〕宮内大輔正四位下田中朝臣多太磨(多

〔異本公卿補任、寶龜三年尻付〕神護景雲

二年十一月日任宮内卿

◎右歴名の年代は未詳であるが、『日本古

代人名辞典』の記述に従ってここに置く。

從四位上 藤原雄田麻呂〔補任、寶龜二年尻付〕景雲三年三月兼宮

年。

内大輔。十月爲河内守〔左中辨。右兵衛

督。内匠頭。餘官如元〕。俄授從四位上。

寶龜元年八月四日高野天皇崩。……

從三位

藤原繼繩

〔異本公卿補任〕中納言正三位兼行宮内卿
右京大夫石川朝臣豐成〔同尻付〕寶龜三
年九月日薨

◆寶龜元年

卿 正三位 石川豐成

〔補任〕參議。正三位。十一月一日正三位。
宮内卿。

從三位

藤原繼繩

〔補任〕參議。從三位。二月丁卯任大藏卿。
兼左兵衛督。十一月丁丑轉兼宮内卿。

大輔 從五位上 阿倍東人

〔續紀〕從五位上阿倍朝臣東人爲宮内大輔。

從三位

藤原繼繩

〔異本公卿補任〕參議從三位藤原繼繩 三
月兼大藏卿右兵衛督十一月轉宮内卿

◆寶龜二年

卿 正三位 石川豐成

〔續紀〕二月己酉22。左大臣正一位藤原朝
臣永手薨。……正三位員外中納言兼宮

從五位上

掃部王

〔續紀〕十一月乙酉09。從五位上掃部王爲
宮内大輔。

内卿右京大夫石川朝臣豐成。弔賻之曰。

◆寶龜四年

卿 從三位

藤原繼繩

〔補任〕參議。從三位。宮内卿。左兵衛督。
〔異本公卿補任〕參議從三位藤原繼繩 宮
内卿左兵衛督

少輔 從五位下 紀 犬養

〔續紀〕七月丁未23。從五位下紀朝臣犬養
爲宮内少輔。

◆寶龜五年

卿 從三位

藤原繼繩

〔補任〕參議。從三位。宮内卿。左兵衛督。
九月日轉兵部卿〔督如元〕。

◆寶龜三年

卿 正三位 石川豐成

〔續紀〕九月乙酉08。正三位中納言兼宮内
卿右京大夫石川朝臣豐成薨。

從四位上

大伴伯麻呂

〔續紀〕九月庚子04。從四位上大伴宿禰伯
麻呂爲宮内卿。

〔補任〕中納言。正三位。九月乙酉日薨。

右京大夫。宮内卿。三木十年。中納言二

〔續紀〕延曆元年二月丙辰03條〕參議從三

位中宮大夫兼衛門督大伴宿禰伯麻呂薨。

……寶龜中遷宮内卿。尋拜參議。

〔補任、寶龜九年尻付〕（寶龜）五年九月

宮内卿。

〔補任、寶龜十二年尻付〕寶龜元年十一月

甲午任左大辨三木宮内卿越前守如元。

大輔 從五位上 中臣 常

〔續紀〕三月甲辰05。從五位上中臣朝臣常
爲宮内大輔。

少輔 從五位下 中臣 常

〔古語拾遺〕寶龜年中初宮内少輔從五位下
中臣朝臣常恣改奏詞云……

◎右は年未詳だが、便宜ここに置く。

從五位下 大宅眞木

〔續紀〕三月甲辰05。從五位下大宅眞人眞
木爲少輔。

◇寶龜七年

卿 正四位下

大伴伯麻呂〔續紀〕九月甲子10。以宮内卿正四位下大
伴宿禰伯麻呂爲兼越前守。

少輔 從五位下

佐味繼人〔續紀〕三月癸巳06。從五位下佐味朝臣繼
人爲宮内少輔。

◇寶龜九年

卿 正四位下

大伴伯麻呂〔續紀〕正月丙辰09。以宮内卿正四位下兼
越前守大伴宿禰伯麻呂爲參議。

〔補任〕參議。正四位下。九月日〔正月九

日續紀）任。宮内卿越前守等如元。

大輔 正五位下

石上家成〔續紀〕二月庚子23。正五位下石上朝臣家
成爲宮内大輔。

少輔 從五位下

完人繼麻呂〔續紀〕七月丁卯23。以從五位下完人朝臣
繼麻呂爲宮内少輔。

◇寶龜十年

卿 正四位下カ

大伴伯麻呂〔補任〕參議。從四位下。宮内卿。兼越前
守。十一月甲午爲左大辨。宮内卿守等如
元。

元。

〔補任、寶龜九年頭書〕辨官補任云。寶龜

十年十一月甲午左大辨。參木宮内卿越前

守如元。兼中宮大夫之日停左大辨。

◎『補任』寶龜十二年條の伯麻呂尻付に

みえる「寶龜元年十一月甲午」は、「寶

龜十年十一月甲午」の誤りか。

大輔 從五位上

文室高嶋〔續紀〕十一月甲午28。從五位上文室眞人
高嶋爲宮内大輔。

◇寶龜十一年

卿 正四位下カ

大伴伯麻呂〔補任〕參議。從四位下。宮内卿。越前守。
左大辨。

從四位下 藤原雄依〔續紀〕二月甲辰09。從四位下藤原朝臣雄

依爲宮内卿。讚岐守如故。

◇天應元年

卿 正四位上 大伴伯麻呂〔續紀〕五月乙丑07。參議宮内卿正四位上

大伴宿禰伯麻呂爲兼衛門督。

〔續紀〕五月乙亥17。始置中宮職。以參議

宮内卿正四位上大伴宿禰伯麻呂爲兼中宮

大夫。衛門督如故。

〔補任〕參議。正四位上。左大辨。宮内卿。

四月十五日癸卯正四上。

大輔 正五位下 紀 犬養 〔續紀〕五月癸未25。正五位下紀朝臣犬養

爲宮内大輔。丹後守如故。

◇延曆元年

卿 正四位上 大伴伯麻呂〔補任〕參議。正四位上。中宮大夫。右衛

門督。宮内卿。正月敍從三位〔或无三位〕。

閏正月十三日坐事解官。二月三日丙辰卒。

在官五年。

少輔 從五位下 甘南備淨野〔續紀〕二月庚辰07。從五位下甘南備真人

淨野爲宮内少輔。

◇延曆二年

少輔 從五位下 三嶋大湯坐〔續紀〕十一月乙酉12。從五位下三嶋真人

大湯坐爲宮内少輔。

◇延曆三年

少輔 從五位下 安倍眞黑麻呂〔續紀〕四月庚午30。從五位下安倍朝臣

眞黑麻呂爲宮内少輔。

◇延曆四年

卿 從四位上 石川垣守 〔續紀〕四月癸巳29。宮内卿從四位上石川

朝臣垣守爲兼武藏守。

〔續紀〕七月己亥06。參議從四位上大中臣

朝臣子老爲右大辨。神祇伯如故。……

從四位上石川朝臣垣守爲宮内卿。武藏守

如故。

〔紀略〕九月庚申28。……是後。太子不自

飲食。積十與日。遣宮内卿石川垣守等。

駕船移送淡路。比至高瀬橋頭。已絕。載

屍至淡路。葬云々。

從四位上 大中臣子老〔續紀〕五月甲寅20。從四位上大中臣朝臣

子老爲宮内卿。神祇伯如故。

◇延曆五年

卿 正四位上 石川垣守 〔續紀〕五月癸巳05。宮内卿正四位上石川

朝臣垣守卒。

正四位下 大中臣子老〔續紀〕六月丁卯09。正四位下大中臣朝臣

子老爲宮内卿。神祇伯如故。

〔補任〕參議。正四位下。正月七日正四位

下。六月丁卯任宮内卿。

少輔 從五位下 藤原乙友〔續紀〕正月己未28。從五位下藤原朝臣乙

友爲宮内少輔。

◇延曆六年

卿 正四位下 大中臣子老〔補任〕參議。正四位下。伯。宮内卿。

◇延曆十年

大輔 從五位上 紀難波麻呂〔續紀〕三月壬戌26。從五位上紀朝臣難波

麻呂爲宮内大輔。

少輔 從五位下 藤原弟友〔續紀〕三月壬戌26。從五位下藤原朝臣弟

友爲少輔。侍從如故。

◇延曆七年

卿 正四位下 大中臣子老〔續紀〕十一月丁未04。參議正四位下大中

臣朝臣子老爲宮内卿。神祇伯如故。

〔補任〕參議。正四位下。伯。宮内卿。

大輔 從五位上 橘 綿裳〔續紀〕正月己丑28。從五位上橘朝臣綿裳

爲宮内大輔。

少輔 從五位下 藤原大繼

〔續紀〕正月己丑28。從五位下藤原朝臣大繼爲少輔。

從五位下 多治比賀智〔續紀〕七月丁亥28。從五位下多治比真人

賀智爲宮内少輔。

◇延曆八年

卿 正四位下 大中臣子老〔續紀〕正月戊辰25。參議宮内卿正四位下

兼神祇伯大中臣朝臣子老卒。

〔補任〕參議。正四位下。伯。宮内卿。正

月廿六〔廿五續紀〕日卒。在官九年。

◇延曆十二年

卿 從四位上 石上家成〔延曆十二年六月一日太政官牒 平一一

〇号〕從四位上守宮内卿兼行因幡守石上

朝臣家成

從四位下 石上家成〔續紀〕三月從四位下石上朝臣家成爲宮内

卿。

〔續紀〕十二月丙申29。宮内卿從四位下石

上朝臣家成。……爲御葬司。

◇延曆十三年

卿 從四位上 石上家成〔延曆十三年四月廿五日太政官牒 平一一

一一号〕使宮内卿從四位上石上朝臣家成

大輔 正五位下 中臣 常〔續紀〕五月己巳28。正五位下中臣朝臣常

爲宮内大輔。

◇延曆九年

◇延曆十六年

少輔 從五位下 田中清人〔後紀〕二月辛未15。從五位下田中朝臣清人爲宮内少輔。

◇延曆十八年

卿 正四位下 石上家成〔延曆十八年十一月十一日雙倉北雜物出入繼文(附三)・平八―四二九二号〕勅使

大輔 從五位上 三諸眞屋麻呂〔後紀〕十一月戊申08。從五位上三諸朝臣眞屋麻呂爲宮内大輔。

◇延曆廿二年

卿 從三位 和 家麻呂〔補任〕中納言。從三位。中務卿。五月轉宮内卿。

◇延曆廿三年

大輔 從五位上 藤原道雄〔後紀〕六月壬子09。從五位上藤原朝臣道雄爲宮内大輔。

少輔 從五位下 藤原城主〔後紀〕二月癸亥18。從五位下藤原朝臣城主爲宮内少輔。
〔補任、弘仁十四年尻付〕延曆……同廿三〔四イ〕六壬子宮内大夫。同廿五正―兼上總守。二月刑部卿〔守如元〕。

從五位下 三嶋眞影〔後紀〕四月壬子08。從五位下三嶋眞人眞

◆大同元年

影爲宮内少輔。

卿 正四位下 藤原園人〔後紀〕二月庚戌16。從四位下藤原朝臣園人爲宮内卿。相模守如故。

〔後紀〕五月壬午19。宮内卿藤原朝臣園人爲皇太弟傅。

〔補任、延曆廿五年尻付〕大同元二十六宮内卿〔相模守如元〕。

〔補任〕參議。從四位上。五月五日兼皇太子(弟ひし)傅。敘正四下勳三等。同廿四日爲山陽道觀察使。兼宮内卿〔東宮傅。相模守〕。

〔類聚三代格、大同元年閏六月八日官符〕山陽道觀察使正四位下守皇太弟傅兼行宮内卿勳五等藤原朝臣園人解僞。

從四位上 五百枝王〔補任、弘仁三年尻付〕〔延曆〕廿五年三月上病彌留。召五百枝王。復本位。任宮内卿。五月己卯上表請賜春原朝臣姓。勅許之。

大輔 從五位上 藤原道雄〔後紀〕正月癸巳28。宮内大輔從五位上藤原朝臣道雄爲兼上總守。
從五位上 石川吉備人〔後紀〕二月庚戌16。從五位上石川朝臣吉備人爲大輔。

◇大同二年

卿 正四位下 藤原園人

〔類史八三〕九月己亥15。山陽道觀察使正四位下皇太弟傅兼宮内卿藤原朝臣園人言。

〔類聚三代格、大同二年四月十五日官符〕

貞觀交替式、同日官符〕山陽道觀察使正

四位下守皇太弟傅兼行宮内卿勳五等藤原

朝臣園人解備。

從三位 藤原乙叡

〔補任〕中納言。從三位。宮内卿。五月十日坐伊豫親王事解官。

◇大同三年

卿 正四位下 藤原園人

〔後紀〕四月甲寅03。山陽道觀察使正四位下兼皇太弟傅宮内卿藤原朝臣園人攝行北

陸道事。

〔後紀〕五月庚子19。山陽道觀察使正四位

下皇太弟傅兼宮内卿藤原朝臣園人奏言。

從五位下 藤原世繼

〔後紀〕五月壬寅21。侍從從五位下藤原朝臣世繼爲兼宮内卿。

大輔 正五位下 御長廣岳

〔後紀〕八月壬子03。正五位下御長真人廣岳爲宮内大輔。

正五位下 百濟教徳

〔後紀〕九月甲申05。正五位下百濟王教徳爲宮内大輔。

◇大同四年

卿 從三位

菅野眞道

〔補任〕東海道觀察使。正四位上。左大辨。

三月廿九〔卅續紀〕日從三位。四月十三

日遷東海道觀察使〔元山陰道〕。六月六

日任宮内卿。十一月二日大藏卿。

◆弘仁元年

卿 從三位

菅野眞道

〔補任〕參議。從三位。大藏卿。正月十一

日兼近江守。六月十日如故爲三木〔元山

陽道觀察使〕。七月日〔戊午く〕任常陸

守。宮内卿等。

正三位

藤原雄友

〔補任〕前大納言。正三位。四月五日免罪

授本位。拜宮内卿。

◎右は、弘仁二年に置くべきか。

◇弘仁二年

卿 從三位

菅野眞道

〔後紀〕正月丙辰21。參議從三位宮内卿兼

常陸守菅野朝臣眞道上表致仕曰。

正三位

藤原雄友

〔後紀〕四月戊辰05。正三位藤原朝臣雄友

爲宮内卿。

〔後紀〕四月丙戌23。宮内卿正三位藤原朝

臣雄友薨。……弘仁元年免罪。授本位。

拜宮内卿。薨于位。

〔補任〕前大納言。正三位。宮内卿。四月

廿三日薨。即日勅贈大納言。

〔從四位上 春原五百枝〔後紀〕五月丁未14。從四位上春原朝臣五

百枝爲宮内卿。

〔補任、弘仁三年尻付〕弘仁二四―（五丁

未後紀）宮内卿。六月癸亥正四位下。

少輔 從五位下 清原夏野

〔後紀〕七月乙卯23。從五位下清原真人夏

野爲宮内少輔。

〔補任、弘仁十四年尻付〕弘仁元三十日藏

人。同二六八從五下。七月―宮内少輔。

九月―春宮大進（或元年九月任之者。十

月十一日任春宮亮）。

〔後紀〕十月壬申11。從五位下藤原朝臣淨

本爲宮内少輔。

◇弘仁三年

卿 從三位 春原五百枝〔補任〕非參議。從三位。正月廿七日敍。

宮内卿。

〔性靈集七 爲菅平章事願文〕今宮内卿從

三位春原朝臣五百枝。

◎右は年代未詳だが、暫くここに置く。

大輔 正五位下 池田春野

〔續後紀、承和五年三月乙丑08條〕散位從

四位下池田朝臣春野卒。……弘仁元年

任大藏大輔。三年敍正五位下。頗兼遠江

越中守。遷宮内大輔。天長三年遷圖書頭。

◎任官年次は不明だが、便宜ここに置く。

少輔 從五位下 藤原文山

〔後紀〕八月戊子03。從五位下藤原朝臣文

山爲宮内少輔。

◇弘仁四年

卿 從三位 春原五百枝〔補任〕非參議。從三位。宮内卿。

正四位下 藤原緒嗣

〔補任〕參議。正四位下。右衛門督。美乃

〔近江後紀〕守。八月廿一日辭督。遷宮

内卿（守如元）。

大輔 從五位下 路 年繼

〔類史六六、天長四年六月甲寅24條〕尾張

守從四位下路真人年繼卒。……弘仁四

年累遷宮内大輔。任相模介。敍正五位下。

◎弘仁六年任官の誤か。

◇弘仁五年

卿 從三位 春原五百枝〔補任〕非參議。從三位。宮内卿。正月庚

午兼下（上イ）野守。八月―右（左イ）

兵衛督。

正四位下 藤原緒嗣

〔後紀〕八月辛未28。參議正四位下藤原朝

臣緒嗣爲兼宮内卿。近江守如故。

〔續後紀、承和十年七月庚戌23條〕致仕

左大臣正二位藤原朝臣緒嗣薨。……弘

仁年中遷右兵衛右衛門等督。停按察使。

頗兼美濃近江等守。辭脱武官。遷宮内卿。

兼河内守。

〔補任〕參議。正四位下。八月廿一日依辭表停右衛門督。遷宮内卿。美濃〔近江後紀〕守。

大輔 從五位下 紀長田麻呂〔後紀〕九月庚辰07。從五位下紀朝臣長田

麻呂爲宮内大輔。

少輔 從五位下 路 年繼 〔後紀〕九月戊戌25。從五位下路真人年繼

爲宮内少輔。

河内守。

少輔 從五位下 大伴國道 〔補任、弘仁十四年尻付〕弘仁……同四正

七從五下。同七正伊世介。尋任宮内少輔。同十正——從五上。

從五位下 清原長谷 〔補任、天長八年尻付〕弘仁……同七正七

從五下。廿日宮内少輔。同八正辛未山城介。

◇弘仁八年

卿 從三位 藤原緒嗣 〔紀略〕五月己酉21。參議從三位行宮内卿

兼河内守藤原朝臣緒嗣請除五月廿七日追贈皇后藤原氏之國忌。

〔補任〕權中納言。從三位。十一〔十紀略〕

月一日任。宮内卿如元。

〔補任〕參議。從三位。宮内卿。十一〔十

紀略〕月一日任權〔紀略无〕中納言。正月辛未兼河内守。

◇弘仁六年

卿 正四位下 藤原緒嗣 〔後紀〕七月壬午13。參議宮内卿正四位下

藤原朝臣緒嗣進就閤門宣命。

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。美乃守。

正月七日從三位。

〔上新撰姓氏錄表、弘仁六年七月廿日〕參

議從三位行宮内卿兼近江守臣藤原朝臣緒嗣

大輔 從五位下 路 年繼 〔後紀〕正月甲申12。從五位下路真人年繼

爲宮内大輔。

少輔 從五位下 大伴國道 〔後紀〕正月甲申12。從五位下大伴宿禰國

道爲少輔。

◇弘仁九年

卿 從三位 藤原緒嗣 〔補任〕中納言。從三位。六月五日遷任民

部卿。止宮内卿。同十五日正三位。

從四位下 多治比今麿〔補任〕參議。從四位下。大藏卿。攝津守。

六月五日遷兼宮内卿。

◇弘仁七年

卿 從三位 藤原緒嗣 〔補任〕參議。從三位。宮内卿。正月——兼

大輔 正五位下 藤原道雄 〔補任、弘仁十四年尻付〕弘仁……同九

二二典藥頭。廿日宮内大輔。

◇弘仁十年

卿 從四位下 多治比今麿〔補任〕參議。從四位下。宮内卿。攝津守。

從三位 藤原三守〔補任〕中納言。從三位。四月十八日春宮大夫。同日辭左兵衛督。五月轉正。七月十一日上表辭職。不許。或皇后宮大夫宮内卿等如元。

◇弘仁十一年

卿 從三位 藤原貞嗣〔類聚三代格、弘仁十一年四月廿一日官符〕中納言從三位兼行宮内卿藤原朝臣貞嗣宣稱。(頭注、十一年四月廿一日、弘仁格抄令集解〔職員〕作十年八月廿六日)

從四位上 藤原道雄〔紀略〕九月癸酉22。參議從四位上宮内卿藤原朝臣道雄卒。
〔補任〕參議。從四位上。五月十四日任。元藏人頭右大辨。今日兼宮内卿。九月廿三(廿二イ)日卒。

◆天長元年

◇弘仁十二年

卿 從三位 藤原貞嗣〔補任〕中納言。從三位。正月九日任。十一日兼宮内卿。

卿 從三位 藤原貞嗣〔補任〕中納言。從三位。宮内卿。正月四日薨。

正三位 藤原三守〔補任〕前中納言。正三位。十二月十六日宮内卿。

◇弘仁十三年

卿 從三位 藤原貞嗣〔補任〕中納言。從三位。宮内卿。

〔紀略、弘仁八年七月癸卯16條〕典侍從四位下橋朝臣安萬子卒。……安萬子者皇太后之姉。適宮内卿正三位藤原朝臣三守。

大・少丞 高階石河〔續後紀、承和九年五月壬戌29條〕中務大輔從四位下高階真人石河卒。……弘仁十三年任宮内少丞。轉大丞。明年正月敍從五位下。

少輔 從五位下 藤原嗣宗〔續後紀、嘉祥二年十一月己卯29條〕左中辨從四位上藤原朝臣嗣宗卒。……天長元年正月敍從五位下。任宮内少輔。二年八月遷中務少輔。

◇弘仁十四年

卿 從三位 藤原貞嗣〔補任〕中納言。從三位。宮内卿。

八月遷中務少輔。

◇天長二年

卿 正三位 藤原三守〔補任〕前中納言。正三位。宮内卿。

從四位上 源

弘

日兼刑部卿。六月一日正四下。八月四日任右兵衛督。下野守刑部卿如元。

◇天長三年

卿 正三位 藤原三守〔補任〕前中納言。正三位。宮内卿。七月十五日遷刑部卿。

〔三實、貞觀五年正月廿五日戊子條〕大納言正三位源朝臣弘薨。……〔天長〕七年

正四位下 橘 氏公

〔補任、天長十年尻付〕天長二正十一刑部卿。同三七十五宮内卿。同六正十三兼但馬守。

加從四位上。爲宮内卿。九年兼播磨權守。十年遷信濃守。宮内卿如故。承和元年進正四位下。二年刑部卿。

〔補任、承和九年尻付〕天長五正廿四從四位下。同七八五從四上。任宮内卿。同九正十一兼播磨權守。同十三廿四兼信乃守。卿如元。

◇天長五年

大輔 從五位上 藤原長岡〔續後紀、嘉祥二年二月辛卯06條〕散位從四位上藤原朝臣長岡卒。……〔天長〕五年正月加從五位上。累遷治部宮内大輔。木工頭。八年正月除但馬權守。兼右衛門佐。

大輔 從四位下

和氣眞綱

〔補任、承和七年尻付〕天長……同五正七從四下。閏三月九兼攝津守。同七二七兼宮内大輔。同八二二兼刑部大輔。

◎任官年次は未詳だが、便宜ここに置く。

◇天長八年

卿 從四位上 源

弘

〔類史七五〕八月丙寅朔。皇帝御紫宸殿。兵部卿源朝臣常。宮内卿源朝臣弘等。殊蒙引接。

◇天長六年

卿 從四位上 南淵弘貞〔補任〕參議。從四位上。式部大輔。下野守。正月十三日任宮内卿。

〔補任〕〔天長七年・十年條を参照〕

◇天長九年

卿 從四位上 源

弘

〔補任〕〔天長七年・十年條を参照〕

◇天長七年 卿 從四位上 南淵弘貞〔補任〕參議。從四位上。宮内卿。五月五

大輔 正五位下 滋野貞主〔補任、承和九年尻付〕天長……同九正

兼下總守。二月太子登祚之初拜內藏頭
(守如元)。三月十六正五下。十二月七
宮內大輔。承和元正七從四下(五十歲)。
七月一日兼相模守。同二十八任兵部大
輔。

少輔 從五位下 嶋田清田
〔文實、齊衡二年九月甲子18條〕散位從五
位上嶋田朝臣清田卒。……天長六年正
月敍從五位下。承和二年為宮內少輔。四
年遷為治部少輔。

朝臣弘為刑部卿。信濃守如故。

◇天長十年

卿 從四位上 源 弘
〔續後紀〕三月辛亥24。從四位上源朝臣弘
為信濃守。宮內卿如故云々。

〔外記補任〕大外記從五位下嶋田清田。八
月十四日遷宮內少輔。

〔補任、承和九年尻付〕天長……同十三廿
四兼信乃守。(宮內)卿如元。

〔康富記、文安四年十二月十三日辛未條〕
大外記嶋田清田。……承和二年八月廿
四日。遷宮內少輔(敍留以後六ヶ年)。

大輔 正五位上 滋野貞主
〔續後紀〕十二月己丑07。內藏頭正五位上
滋野朝臣貞主為宮內大輔。下總守如故
云々。

◇承和三年
卿 正四位下 安倍吉人
〔續後紀〕五月癸丑15。宮內卿正四位下安
倍朝臣吉人為治部卿。

〔文實、仁壽二年二月乙巳08條〕參議正四
位下行宮內卿兼相模守滋野朝臣貞主卒。

三 品 阿保親王
〔續後紀〕五月癸丑15。以治部卿三品阿保
親王為宮內卿。上野太守如故。

……(天長)九年兼為下總守。太子登
祚之初。拜內藏頭。下總守如故。數月遷
為宮內大輔。承和元年。授從四位下。

◇承和四年
卿 三 品 阿保親王
〔續後紀〕六月甲寅23。宮內卿三品阿保親
王為兼兵部卿。上野太守如故。

◆承和二年

卿 正四位下 源 弘
〔續後紀〕正月丁巳11。正四位下源朝臣弘
為信濃守。宮內卿如故。

從四位上 百濟勝義
〔續後紀〕六月甲寅23。左衛門督從四位上
百濟王勝義為兼宮內卿。相模守如故。

〔續後紀〕五月甲子20。宮內卿正四位下源
王勝義薨。……承和四年正月兼相模守。

〔文實、齊衡二年七月戊寅條〕從三位百濟
王勝義薨。……承和四年正月兼相模守。

六月爲宮内卿。六年二月敍從三位。年老致仕。

◇承和九年
卿 從三位 百濟勝義〔續後紀〕正月戊申13。從三位百濟王勝義爲兼相模守。宮内卿如故。

〔補任、承和六年尻付〕承和四正―相模守。六月宮内卿。

〔補任、延喜十九年藤原玄上尻付〕母宮内

◇承和十年
大輔 從五位下 雄豐王〔續後紀〕十二月辛酉07。從五位下雄豐王爲宮内大輔。

卿從三位百濟勝義女。

◇承和六年

少輔 從五位上 文室永年〔續後紀〕九月乙酉07。從五位上文室永年爲宮内少輔。

◇承和十二年
大輔 從五位上 丹墀門成〔續後紀〕二月甲辰27。從五位上丹墀真人門成爲宮内大輔。

◇承和七年

大輔 從五位上 岡野王〔續後紀〕六月甲寅10。從五位上岡野王爲宮内大輔。

〔文實、仁壽三年三月壬子22條〕大和守正五位下丹墀真人門成卒。……（承和）

少輔 從五位下 清瀧河根〔續後紀〕六月甲寅10。從五位下清瀧朝臣河根爲少輔。

從四位下 基兄王〔續後紀〕七月戊申03。從四位下基兄王爲宮内大輔。

◇承和八年

少輔 從五位下 安倍濱成〔續後紀〕五月壬午13。從五位下安倍朝臣濱成爲宮内少輔。

◇承和十三年
少輔 從五位下 藤原春岡〔續後紀〕二月壬午11。從五位下藤原朝臣春岡爲宮内少輔。

〔續後紀〕閏九月甲子28。宮内少輔從五位

下安倍朝臣濱成爲大藏少輔。

從五位下 滋野善蔭〔續後紀〕九月壬子14。從五位下滋野朝臣善蔭爲宮内少輔。

從五位下 藤原安永〔續後紀〕閏九月甲子28。從五位下藤原朝臣安永爲宮内少輔。

◇承和十四年

大輔 從五位上 坂上正野

〔續後紀〕二月丁丑11。從五位上坂上大信
欄正野爲宮内大輔。

卿 正四位下 滋野貞主

〔文實〕三月庚子22。參議從四位上滋野朝
臣貞主爲後次第司長官。

◆嘉祥元年

大輔 從四位下 房世王

〔續後紀〕二月甲辰14。從四位下房世王爲
宮内大輔。

大輔 從四位下 房世王

〔文實〕四月己酉02。參議宮内卿從四位上
滋野朝臣貞主。……爲御齋會行事。

少輔 從五位下 橋 友雄

〔續後紀〕五月壬申14。從五位下橋朝臣友
雄爲宮内少輔。

〔文實〕八月庚戌05。參議正四位下滋野朝
臣貞主爲相模守。宮内卿如故。

◇嘉祥二年

卿 從四位上 滋野貞主

〔續後紀〕九月丙子26。參議從四位上滋野
朝臣貞主爲兼宮内卿。尾張守如故。

〔補任〕參議。從四位上。式部大輔。宮内
卿。四月十七正四下。八月五日兼相模守。

〔續後紀〕三月壬辰14。卜食。……從四
位下行宮内大輔房世王等乎差使天……。

〔文實〕仁壽二年二月乙巳08條〕參議正四
位下行宮内卿兼相模守滋野朝臣貞主卒。

……嘉祥二年春兼尾張守。……其秋爲宮
内卿。三年夏授正四位下。

〔文實〕十一月癸卯30。遣……宮内大輔
從四位下房世王等。向嵯峨山陵。

〔補任〕參議。從四位上。式部大輔。勘長
官。九月廿六日兼宮内卿。

◆仁壽元年

卿 正四位下 滋野貞主

〔柱史抄〕政事要略百六云、參議從四位上
守宮内卿兼尾張守滋野朝臣貞主、造宣命
譜奏聞、

◇仁壽二年

卿 正四位下 滋野貞主

〔文實〕二月乙巳08。參議正四位下行宮内
卿兼相模守滋野朝臣貞主卒。

◇嘉祥三年

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。相模守。

○官職位階から、暫くここに置く。

從四位上 源 多
〔補任、仁壽四年尻付〕仁壽二正十五日阿波守。二月宮内卿。

卿 從四位上 源 多
〔文實〕七月戊申02。遣參議宮内卿從四位上源朝臣多。……

大輔 從五位上 良岑長松
〔文實〕二月壬子15。從五位上良岑朝臣長松爲宮内大輔。

〔文實、齊衡三年五月丙寅25條〕去年五月廿三日。……參議宮内卿從四位上源朝臣多。安藝守從四位上清原真人瀧雄等乎差使天。……

◇仁壽三年

卿 從四位上 源 多
〔文實〕正月丁未16。從四位上源朝臣多爲美作守。宮内卿如故。

〔文實〕七月庚寅朔。從四位上源朝臣多爲備中守。宮内卿如故。

◇齊衡三年

少輔 從五位下 橘 貞雄
〔文實〕十二月癸未14。從五位下橘朝臣貞雄爲宮内少輔。

〔補任、仁壽四年尻付〕仁壽……同三正十六美作守。三月十六〔宮内〕卿如元。

七月一日兼備中守。卿如元。

◆天安元年

大輔 從五位上 文室笠科
〔文實〕七月庚戌21。從五位上文室朝臣笠科爲宮内大輔。

卿 從四位上 源 多
〔補任〕參議。從四位上。宮内卿。越前權守。六月十八日兼左兵衛督。止卿。守如元。

◆齊衡元年

卿 從四位上 源 多
〔補任〕參議。從四位上。八月廿八日任。元宮内卿備中守。卿守如元。

從三位 高枝王
〔文實〕六月甲申19。從三位高枝王爲宮内卿。

大輔 從五位上 良岑長松
〔文實〕二月辛未16。從五位上良岑朝臣長松爲宮内大輔。

〔文實、天安二年五月乙亥15條〕是日。宮内卿從三位高枝王薨。……天安元年拜宮内卿。

◇齊衡二年

〔補任〕非參議。從三位。六月十八日宮内卿。

少輔 從五位下 藤原貞道〔文實〕六月庚寅25。從五位下……藤原

朝臣貞道爲宮内少輔。

從五位下 藤原大瀧〔文實〕七月壬戌27。從五位下藤原朝臣大

瀧爲宮内少輔。

〔文實〕天安二年六月辛卯02條〕陸奧權介

從五位下藤原朝臣大瀧卒。……天安元

年爲大學頭。遷爲宮内少輔。天安二年三

月遷爲陸奧權介。

大輔 從五位上 橘 貞雄

野守豐江王爲宮内卿。
〔三實〕貞觀五年七月十六日丙午條〕前宮
内卿正四位下豐江王卒。……天安二年
爲宮内卿。貞觀四年老病罷官。

爲宮内大輔。

〔三實〕八月廿七日乙卯。從五位下守宮内

大輔橘朝臣貞雄。……爲養役夫司。

少輔 從五位下 源 穎

〔文實〕三月己巳08。從五位下……源朝
臣穎爲宮内少輔。

從五位下 高橋潔野

〔文實〕五月辛未11。從五位下……高橋
朝臣潔野爲宮内少輔。

從五位下 清原道雄

〔三實〕十一月廿五日壬午。散位從五位下
清原真人道雄爲〔宮内〕少輔。

◇天安二年

卿 從三位 高枝王

〔文實〕五月乙亥15。是日。宮内卿從三位
高枝王薨。

〔補任〕非參議。從三位。宮内卿。五月乙

亥薨〔不審文德實錄五十七歲〕。

從四位上 源 勤

〔文實〕七月甲子05。從四位上源朝臣勤爲
宮内卿。

〔三實〕八月廿七日乙卯。從四位上守宮内

卿源朝臣勤。……等監護左右馬寮。

〔三實〕九月十四日壬申。從四位上守宮内

卿源朝臣勤爲右兵衛督。

〔補任、貞觀十二年尻付〕天安二正〔七イ

三實〕五宮内卿。九月十四左〔右くし〕

兵衛督。

正四位下 豐江王

〔三實〕十一月廿五日壬午。正四位下行下

◆貞觀元年

少輔 從五位下 清原道雄

〔三實〕正月十三日庚午。宮内少輔從五位
下清原真人道雄爲上野介。

從五位下 滋野善根

〔三實〕二月十三日己亥。河内守從五位下
滋野朝臣善根爲宮内少輔。

◇貞觀二年

大輔 從五位上 橘 伴雄

〔三實〕六月五日甲申。從五位上橘朝臣伴
雄爲宮内大輔。

大丞 正六位上 大原安雄〔三實〕十一月十六日壬辰。宮内大丞大原

真人安雄。並從五位下。

◇貞觀三年

少輔 從五位下 滋野善根〔三實〕正月十三日戊子。宮内少輔從五位

下滋野朝臣善根爲民部少輔。

從五位上 源 同〔三實〕二月十六日庚申從五位上行宮内少

輔源朝臣同爲大學頭。

〔三實〕三月八日壬午。從五位上源朝臣同爲宮内少輔。

〔三實〕四月九日癸丑。從五位上行宮内少

輔源朝臣同爲中務少輔。

從五位下 藤原數守〔三實〕五月廿日癸巳。從五位下守左兵庫

頭藤原朝臣數守爲宮内少輔。

大丞 從五位下 大原安雄〔三實〕正月十三日戊子。宮内大丞正六位

上大原真人安雄。去年十一月十六日。關

賜爵之日。式部省引列於庭中。而内記漏

脱。不書位記。遂以空還。然而勅賜著緋。

是日追賜從五位下告身。

◇貞觀五年

卿 正四位下 源 寬〔三實〕二月十日癸卯。散位正四位下源朝

臣寬爲宮内卿。

〔三實、貞觀十八年五月廿七日癸卯條〕散

位正四位下源朝臣寬卒。……貞觀年爲

宮内卿。六年爲越前權守。宮内卿如故。

十二年遷伊豫守。

◇貞觀六年

卿 正四位下 源 寬〔三實〕正月十六日癸卯。宮内卿正四位下

源朝臣寬爲越前權守。

大輔 從五位上 橘 伴雄〔三實〕正月十六日癸卯。從五位上守宮内

大輔橘朝臣伴雄爲因幡守。

從五位上 和氣巨範〔三實〕三月八日甲午。從五位上行土佐守

和氣朝臣巨範爲宮内少輔。

◇貞觀九年

少輔 從五位下 嶋田善宗〔三實〕四月十一日庚辰。若狹守從五位下

嶋田朝臣善宗爲宮内少輔。

◇貞觀十一年

卿 從四位上 茂世王〔三實〕十二月八日辛卯。從四位上行大宰

大貳茂世王爲宮内卿。

大輔 正五位下 良岑長松〔三實〕二月十六日甲辰。正五位下良岑朝

臣長松爲宮内大輔。

〔三實、元慶三年十一月十日乙丑條〕散位

從四位上良岑朝臣長松卒。……(承和)

七年授從五位下。數年扨侍從。尋加從五

◇貞觀十五年

卿 正四位下 源

冷

〔補任、元慶六年尻付〕貞觀十五正十三宮内卿。同十九年正(十イ)十五(十八イ)讚岐守。十月十八日兼右兵衛督。

位上。遷丹波介。後進正五位下。俄而遷縫殿頭。遂至從四位下。未幾加從四位上。遷宮内大輔。

◇元慶二年

少輔 從五位下

藤原弘蔭

〔三實〕正月十一日丁未。宮内少輔從五位下藤原朝臣弘蔭爲(民部)少輔。

從五位下 伴 春雄

〔三實〕二月十五日辛巳。從五位下伴宿禰春雄爲宮内少輔。

◇元慶三年

卿 正四位下 源

覺

〔三實〕八月十九日丙子。宮内卿正四位下源朝臣覺。……等爲送伊勢齋内親王使。〔三實〕十月廿日丙子。宮内卿正四位下源朝臣覺卒。

◆元慶元年

卿 正四位下 源

冷

〔三實〕十月十八日乙酉。宮内卿正四位下兼行相模守源朝臣冷爲右兵衛督。相模守如故。云々。

大輔 從五位上 源

弼

〔三實〕十一月廿五日庚辰。從五位下……宮内大輔源朝臣弼。……並從五位上。

正四位下 源 覺

〔三實〕十月十八日乙酉。從四位上行右京大夫兼美濃守源朝臣覺爲宮内卿。美濃守如故。云々。

◇元慶四年

卿 正四位下 忠貞王

〔補任〕參議。正四位下。二月廿一日兼宮内卿。

◇元慶六年

卿 正四位下 源

冷

〔補任〕參議。正四位下。二月三日任。宮内卿右兵衛督等如元。

〔三實、元慶三年十月廿日丙子條〕宮内卿正四位下源朝臣覺卒。……元慶元年十月。遷爲宮内卿。美濃守如故。十一月加正四位下。

◇元慶七年

卿 正四位下 源

冷

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。右兵衛

督。正月十一日兼伊與權守。

◇元慶八年

卿 正四位下 源 冷

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。右兵衛督。伊與權守。

少録

忍海令名〔三實〕(同右)

已下。爲寮掌多米貞成所告。與出納諸司。積年犯用官米。惣七百餘斛。仍停釐務。權令宮内大丞藤原在興。少録忍海令名。行寮家事。

◆仁和元年

卿 正四位下 源 冷

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。右兵衛督。伊與權守。

◇仁和二年

卿 正四位下 源 冷

〔補任〕參議。正四位下。宮内卿。右兵衛督。

少輔 從五位下 藤原世文

〔三實〕六月十九日丁卯。從五位下藤原朝臣世文爲宮内少輔。

◇仁和三年

大輔 從五位上 源 弼

〔三實〕二月二日丙午。從五位上守宮内大輔源朝臣弼爲大和權守。大輔如故。

少輔 從五位下 藤原世文

〔三實〕四月十三日丙辰。宮内少輔從五位下藤原朝臣世文爲大藏少輔。

從五位下 藤原是蔭

〔三實〕六月十三日乙卯。散位從五位下藤原朝臣是蔭爲宮内少輔。

大丞 藤原在興

〔三實〕五月廿二日乙未。先是。大炊寮助